

● 地区住民が慣行的に行っている除草作業において、地域間格差及び高齢化と過疎化が進み、各自治区、愛護団体での活動も厳しくなっている。交通に支障を来さないためにも、これから行政は維持管理に必要な予算確保をどのように考えるか。

**市長** 協働のまちづくりに向けた地域住民との連携の中での維持管理を継続しつつ、実態に即した制度への改善を進めて必要な予算も確保していきたい。

● 漁業者は漁獲高の減少に加え、コロナ禍による魚価の低迷により逼迫した経営を余儀なくされており、昨今の原油価格の高騰に伴う漁業用燃料価格の高騰が追い打ちをかけ、現状は漁業者の自助努力により解決できる限界をはるかに超えている。また、この豊かな水産資源を適切に管理し、沿岸の好漁場を守り、そして漁業経営の安定を実現していくことが第一であると考えますが、洋上風力発電の影響と燃料価格高騰に伴う漁業者等の即効性のある対策支援について、市長の意思を確認したい。

● 児童生徒の登下校時の安全確保について  
 ● リニューアル後の平戸城について  
 ● ユニバーサルツーリズム観光について

**松口 茂生(平戸市民クラブ)**

● 子どもの家庭の宝・市の宝。児童生徒の通学路の安全対策・点検は、**教育長** 全国各地での事故を受け、通学路の安全点検を行い、平戸市通学路交通安全プログラムを策定している。また、警察等の関係機関と情報を共有し、連携を取って子どもの命を守る事を続けていきたい。

● 通学時に草木が覆いかぶさり非常に危険と考えるが対策は。協働のまちづくりに向けて、今後もの確な通学路の維持管理が持続するよう、対策を講じるべきと思うが。

**建設部長** 国道県道については、随時県に報告を行っている。市道についてはシルバー人材センターに委託し点検・除草を行っている。また、集落内の市道については、道路愛護団体に登録した上でお願いしている。

● 平戸のランドマーク的な存在である平戸城は、現在の人員でもおもてなしの構築・危機管理は十分か。

**文化観光商工部理事** 入退場の管理は、人から機械へ変わったが、人員に関しては最低2名で十分と考える。しかし、おもてなしについては指定管理者と十分協議を重ね、おもてな

● 障がいのあられる方への情報発信を早急にすべきでは。

**文化観光商工部理事** 指定管理者と協議を重ねる利便性向上を図り、案内板設置など情報発信に努める。

● 平戸市総合計画にはユニバーサルツーリズム観光を推進するとあるが、現状と今後については。

**文化観光商工部理事** すべての観光客に対応することが可能な観光地づくりにも少しでも近づきたい。また、平戸での安心安全な旅に向けたソフト事業の整備を考えている。

● 平戸にはたくさん観光資源があるが、ユニバーサルツーリズム観光先進地として「さすが平戸」として世界に発信してはどうか。

**市長** ユニバーサルツーリズム観光はこれからの時流を先取りする形の観光のあり方と捉えている。今後は、DMOの観光協会・ホテル事業者など様々な方々と連携して、人のぬくもりによるユニバーサルツーリズムによって「さすが平戸」と言われるような観光地平戸市を目指していかなければと思う。

● 人口減少社会が加速する中で令和2年国勢調査の確定値では、本市の人口は2,555人、8%の減となっている。こうした状況を踏まえ、本市の財政状況がどのような状況にあるのか、また今後の財政運営方針をどのように考えているか。

**市長** 令和2年度決算においては、財政健全化指標である実質公債費率や将来負担比率は前年度より改善し、財政運営における一定の健全性は保たれている状況にある。また令和3年度当初予算においても、財政調整基金を取り崩すことのない予算を編成することができた。

● (財政状況は)一定の良好な状況であるという理解がよいか。

**財務部長** ある程度良好な財政状況ではないかと思っている。

● 今後の平戸市の市政振興を図る上でも、商店街の活性化は早急に取組まなければならない課題だと考えている。今後、どのように対応しようとしているのか。

**市長** 商店街が自主性を持って新たな取組みにチャレンジする意欲があ

各議員のQRから一般質問の録画中継をご覧いただけます。

● 陰切りや除草等の現状と対策について  
 ● 洋上風力発電事業の影響と燃料価格高騰に伴う漁業者への支援について  
 ● 小・中学校におけるタブレット端末の使用について

**山内 貴史(新波クラブ)**

● 唐津沖の洋上風力発電事業については、市も漁業者の気持ちをつかりと受け止め反対を表明し、そのための活動を展開したい。

● 燃料価格高騰については水産業の停滞により他の関連産業にも大きな影響があるので燃料の安定供給は必要不可欠である。補正予算などを考え財政的措置を講じていきたい。

● タブレット端末にフィルター、パスワード等のセキュリティ、パスワードの設定はどのようになっているのか。またタブレットの利用状況の管理は可能なのか。

**教育長** 小学3年生以上には一人ひとり異なったパスワードを持たせ、原則保護者にもパスワードも含めタブレット端末の管理をしていただく。フィルタリングソフトをインストールしているの、有害サイトや有害情報へのアクセスはブロックされる。また、児童生徒がインターネット上で自殺など命に関わる検索をした場合、管理者である教育委員会が把握できるので、学校に連絡し、該当児童生徒への指導を行うことができる。

● 水産行政について  
 ● 平戸版DMOについて

**綾香 良浩(新波クラブ)**

● 平成29年から現在に至るまで、水産振興基本計画が策定されていない。今後策定する意思はあるのか。

**農林水産部長** 水産振興計画を策定し、漁業関係者の皆様と共有する必要性を感じたので、令和4年度中に第2次水産振興計画を策定する方向で進める。

● 新たな振興計画には、大中型巻き網の振興策(外国人確保や受け入れ環境整備・幹部職員育成)を入れるべきであると考えが。

**農林水産部長** これまでの水産振興計画には盛り込んでいなかった項目であるが必要な項目であると考える。令和4年度に策定する計画の中に盛り込むように調整したい。

● コロナ禍における魚価安と燃油の高騰で漁業者は大きなダメージを受け、漁協にも大きな影響が出ている。燃油支援だけではなく、漁民の出漁意欲を湧かせ、漁協の購買利益を押し上げるためにも漁業者自らが使途を選択できる漁協限定クーポンを発行してはどうか。

**市長** 制度の研究が必要である。今後、水産振興協議会の中で話を共有し深

● 予算編成の方針と総合計画(総合戦略)の進捗状況について  
 ● 中心商店街の活性化について

**吉住 龍三(政和会)**

● 人口減少社会が加速する中で令和2年国勢調査の確定値では、本市の人口は2,555人、8%の減となっている。こうした状況を踏まえ、本市の財政状況がどのような状況にあるのか、また今後の財政運営方針をどのように考えているか。

**市長** 令和2年度決算においては、財政健全化指標である実質公債費率や将来負担比率は前年度より改善し、財政運営における一定の健全性は保たれている状況にある。また令和3年度当初予算においても、財政調整基金を取り崩すことのない予算を編成することができた。

● (財政状況は)一定の良好な状況であるという理解がよいか。

**財務部長** ある程度良好な財政状況ではないかと思っている。

● 今後の平戸市の市政振興を図る上でも、商店街の活性化は早急に取組まなければならない課題だと考えている。今後、どのように対応しようとしているのか。

**市長** 商店街が自主性を持って新たな取組みにチャレンジする意欲があ

● 観光地域づくり法人、地域DMOに認定された成果は。

**文化観光商工部理事** 平戸観光協会自らが国への補助金申請を直接行い、市からの財政支援を受けなくても、事業実施が可能となった。

● 「六感ゆさぶる島」のキャッチコピーを活かし、市民や観光客に向けたDMO、観光づくり法人についてのPRを行う必要があるのでは。

**文化観光商工部理事** これまで以上に、関係団体、市民に対しても「六感ゆさぶる島」のキャッチコピー等を採用しながら情報提供や参画の促進の取り組みに努める。

● 中野漁協川内青年部が、来年2月から1回のペースで宿泊客を中心にアツアツ出来立てかまぼこを数店舗で販売し、それに合わせ謎解き街歩きをしながら鄭成功を知ってもらうための実証実験を企画している。行政のアドバイスや市長の意見は。

**市長** DMOを中心としながら行政としてできる範囲で宣伝や周知徹底SNSを通して情報の発信について協力する。